

空港アクセス鉄道の概要

概算事業費(税込)※1	約610億円(豊肥本線輸送力強化:約60億円※2)	
整備延長	約6.8 km	
運行形態	上下分離 (2種:JR九州 3種:第三セクター(設立予定))	
所要時間(熊本駅～空港駅)	普通:約48分 快速:約39分	
需要予測(予測年次2035年)	約6,500人/日	
B/C(費用便益分析)	30年	1.21
	50年	1.43

※1 2025年4月価格

※2 空港までの快速運行の実現や豊肥本線の効率的な運行ダイヤの設定により利用者の利便性を向上させるために必要な豊肥本線の輸送力強化を別途実施

整備までの想定スケジュール



令和16年度末(2034年度末)の開業を想定

【お問合せ先】

熊本県企画振興部交通政策・統計局 空港アクセス鉄道整備推進課

〒862-8570 熊本県熊本市中央区水前寺6丁目18番1号

TEL 096-333-2169

E-mail:kukoaku@pref.kumamoto.lg.jp

熊本県
ホームページ



阿蘇くまもと空港 アクセス鉄道

プロジェクト 進行中!

今から知っておこう!アクセス鉄道のこと。

空と街を、こちよさでつなぐ。

熊本の未来のため
早期開業を目指します!



阿蘇くまもと空港
アクセス鉄道
Asokumamoto Airport Access Railway



駅と空港がつながったら 何が便利になるの？

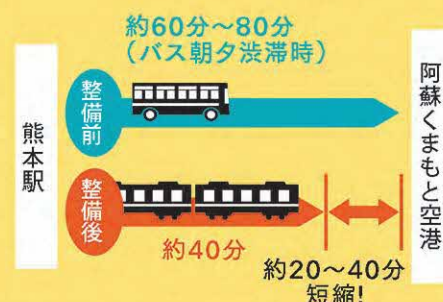
空港まで速く行ける！

熊本駅からの所要時間が

空港まで直通で乗換不要 + さらに快速運行の導入

約20分～約40分短縮！

※バス朝夕渋滞時と比較



観光客の増加で 街が活性化

空港周辺地域や沿線地域の活性化、観光列車との連携で利用者や観光客の増加が期待できます。



みんなで 利用できる

一度に多くの方が乗車可能なので積み残しが発生しにくく、公共交通のバリアフリー化により、子どもから高齢者、障がいのある方も安心して利用できます。



PROJECT VOICE ①

阿蘇くまもと空港アクセス鉄道は熊本県の経済・観光の発展や渋滞の緩和に必要不可欠です。1日でも早い開業を目指して取り組んでいきます。

熊本県知事 木村 敬

PROJECT VOICE ②

阿蘇くまもと空港アクセス鉄道を契機として、更なる鉄道の利便性向上に取り組んでいくとともに、沿線地域の活性化に貢献してまいります。

九州旅客鉄道株式会社 代表取締役社長 古宮 洋二

予定通りに到着

所要時間を正確に把握でき、渋滞の影響を受けない効率的な移動が可能となり、観光地等での滞在時間の延長が期待できます。



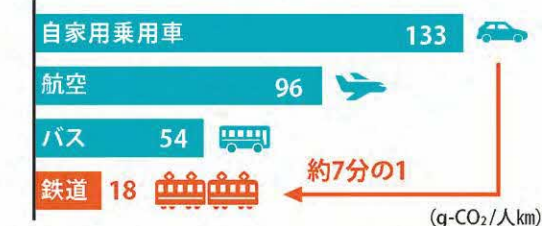
環境にやさしく

自動車から環境負荷の小さい鉄道への転換によるCO₂削減が可能です。また、ハイブリッド型車両などの最新技術や再生可能エネルギーの活用も検討しています。

空港アクセス鉄道整備によるCO₂排出削減効果

318.1t/年 ドラム缶700本分のガソリン使用料削減に相当

旅客1人を1km運ぶ際の二酸化炭素排出量

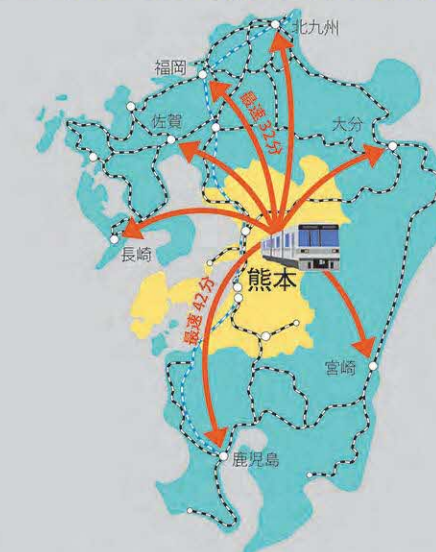


交通渋滞緩和に貢献

自家用車から鉄道に交通手段を転換することにより、慢性化した交通渋滞緩和につながることが期待できます。

九州の中心として

地理的優位性を活かし、九州のセントラル空港としての役割を担うことや、九州全域の回遊性が高まり、新たな観光ルートの形成が期待できます。



※熊本駅～博多駅・鹿児島中央駅の所要時間



人の流れは どう変わる？



働く環境の充実により街が活性化します。



くまもとサイエンスパークの推進

セミコンテックパーク周辺地域において、企業集積や産学連携、住環境などの必要な機能を複数の拠点で分担する「分散型サイエンスパーク」を目指しており、各拠点が有機的につながることによって、地域の更なる活性化につなげていきます。



「UXプロジェクト」の推進

～空港周辺地域を
拠点とした“知の集積”～

熊本の強みであるライフサイエンス分野[※]を中心として半導体関連産業及び自動車関連産業に続く「第3の柱」の創出を目指します。

[※] 本プロジェクトにおけるライフサイエンス分野は、「医療・介護・健康・食・ビューティー・スマート農業等」を指します。

空港周辺の テクノロジーパーク内に 交流拠点を整備

コワーキングスペースや会議室等を備え、フライトまでのすきま時間にも利用できます。



空港周辺は どう変わる？

PROJECT VOICE ③

空港アクセスの選択肢が増えることで、飛行機に搭乗するだけでなく、送迎の方や空港に遊びに来られる方などの利便性向上が期待されます。

熊本国際空港株式会社 代表取締役社長 山川 秀明



空港はさらにパワーアップします！

最新の空港情報は
こちらから ▶



空港の利用者拡大

企業誘致や県内のインバウンド需要から、今後の利用者数はさらに拡大が見込まれます。



空港駅周辺の 開発・発展への期待

空港南側に整備予定の空港駅（仮称）周辺において、新たな施設の開発や交通結節点としての機能充実が見込まれ、さらなる発展が期待できます。

アジアのゲートウェイ

～航空ネットワークの拡大～

成長著しいアジアをはじめ世界と熊本をつなぎ、空港を核とした世界に開かれた活気あふれる熊本を目指します。



空港アクセス鉄道整備ルート

